仕 様 書

1 調達をする イネDNAのシーケンス解析(その2) 役務の名称

2 内 容 ①DNA抽出 イネ葉サンプルからのDNA抽出

②ライブラリ作製 シーケンス解析に必要となるライブラリの

シーケンス解析 作製及び塩基配列解読分析

③データ解析(SNP、In/Del) リードの精査等

④データ解析(Jointcall) バリアントの検出等

3 数 量 解析サンプル 177点

4 規 格 各操作・解析については、下記の仕様を満たすこと

	項目	調達役務に係る仕様
1 DNA抽出		
	ゲノムDNA量	サンプルから抽出したDNA量が1μg以上であること
	DNA濃度	抽出DNAの濃度が20ng/μL以上であること
	DNA純度の確認	抽出DNAのA260/A280の値が1.8以上であること
	断片化の確認	アガロース電気泳動等により、ゲノムDNAが断片化していない ことを確認すること
	クオリティチェック	抽出DNAのクオリティチェック (QC) を実施すること
2	ライブラリ作製及びシーケンス解析	
	ライブラリ作製キット	使用するシーケンサーに対応したライブラリ作製キットを 用いること
	クオリティチェック	作製したライブラリについてサイズや濃度のQCを行うこと
	ペアエンド分析	ライブラリの両側から配列を100~150bp解読すること
	1サンプルあたりの 取得データ量	1サンプルあたり15Gb以上のデータを取得すること
	lane数	1サンプルあたり15Gb以上のデータを担保できるlane数とすること
3	データ解析 (SNP、In/Del)	
	リードの精査	QC、トリミングを行うこと
	参照ゲノム配列への マッピング	日本晴の高精度ゲノム配列 (https://rapdb.dna.affrc.go.jp/download/archive/irgsp1/IRGSP- 1.0_genome.fasta.gz) を参照すること
4	データ解析 (Jointcall)	
	バリアントの検出	全サンプルについてJoint Genotyping等によるまとめてのバリアントの検出を行うこと バリアント検出後にフィルタリングを行う場合、フィルタリング前後 の両方のファイルを納品すること
5	その他	
	サンプル及び取得情報 の取り扱い	提供するサンプル及び本業務に際し得られた情報等を無断で使用した り、第三者に提供したりしないこと
	業務実施場所	全ての業務は、日本国内で実施すること
	納入場所	山形県鶴岡市藤島字山ノ前25 山形県農業総合研究センター水田農業研究所
	納品方法	成果物として、上記により得た解析結果及びRaw dataを HDDにより納品すること
	納品時期	令和7年3月14日までに納品すること